

第36回 全国中学校ソフトボール大会 大会速報

【女子準決勝】D球場(伊予銀行グランド) 第3試合 中広中学校(広島県) VS 洛南中学校(京都府)

中広中 初回の3点を好投・好守で守りきり決勝進出!!

洛南中 エースの熱投と粘りの攻撃で全国3位!



<中広中 5番坂本の内野安打で2点を先制>



<洛南中 不利な状況でも笑顔忘れず>

平成26年8月20日(水) 13:56 ~ 15:12 球審:堀田 一塁:沖田 二塁:摂津 三塁:日野

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
洛南中学校(京都府)	0	0	0	0	0	0	0			0
中広中学校(広島県)	3	0	0	0	0	0	×			3

【バッテリー】 <先攻> (洛) ●上村 紗輝 - 安田 光来
<後攻> (中) ○坂本 実桜 - 八黄地 麻衣

【長 打】 <本塁打>
<三塁打>
<二塁打> 植中 絵理(中)

【戦 評】

決勝進出をかけた両チームがお互いをリスペクトした素晴らしい試合だった。
1回表を幸運なダブルプレーでしのいだ中広中は、1回裏、1番伊藤の安打に犠打をからめ、1死満塁のチャンスを作った。ここで、5番坂本の内野安打の間に2人が生還、7番波多野の内野ゴロの間にさらに1点を追加、鮮やかに3点を先制した。
洛南中は5回1死2、3塁の反撃のチャンスを生かせなかったのが痛かった。上村-安田のバッテリーを中心とした堅い守りと粘り強い攻撃で必死に戦ったが、あと一步及ばなかった。特に7回裏に2安打を放ち、最後まで諦めない姿勢は見るものを感動させた。堂々の全国3位に拍手を送りたい。

【勝者インタビュー】

監督談

初回到点を取れて試合運びが有利に進められたのが勝因。試合の決め手は、フライを上げず、みんながつながることができたこと。チームとしてOne for all. All for one. みんなで勝とうという意識で試合に臨んだ。ここまできたら最後まで頑張りたい。

主将談

今まで以上に勝ちたい気持ちで臨んだことが勝因につながったと思う。特に初回の先制点が決め手となった。チームみんなで「気持ちで絶対負けない」という思いで戦った。今までも攻めの気持ちで守備をしてきた。ここまできたので優勝を目指す。

若人よ 蒼き四国で熱くなれ!